

IT導入補助金を利用して業務効率化を図ってみませんか？

IT導入を検討中の皆様へ

経営状況を「見える化」したい
業務を自動化したい
働き方を改革したい

IT技術導入による業務効率化を後押しします。
まずはIT導入補助金をチェック！

✓ **IT導入補助金**
(サービス等生産性向上IT導入支援事業)

バックオフィス業務の効率化等の付加価値向上に繋がるITツール導入を支援
※飲食、宿泊、小売・卸、運輸、医療、介護、保育等のサービス業の他、製造業や建設業等も対象。

<補助額>
30万~450万円

<補助率>
1/2

<補助対象>
バックオフィス業務の効率化や新たな顧客獲得などのためのITツール導入

※事業計画期間において、「給与支給総額が年率平均1.5%以上向上」、「事業場内最低賃金が地域別最低賃金+30円以上」を満たすこと等を申請要件（一部事業者は加点要件）とします。

中小企業・小規模事業者が活用できる「IT導入補助金」についてご存知でしょうか？
自社の課題・ニーズに合わせて、様々な業種・組織形態の方に活用頂けます。

BSS通信

~2020年02月号~

2月なのに雪がない！そんな会話をあちこちでしているように思います。雪がないのは嬉しいですが、オーストラリアで今なお続く森林火災が暖冬に影響していると言います。また、新型コロナウイルスは世界各地で感染拡大しています。一刻も早い終息を願うばかりです。

話は変わりますが、皆さんの会社では何か業務の効率化をご計画でしょうか？経済産業省補助金制度を利用して、自社の課題やニーズにあった「ITツール」の導入を実現しませんか？

IT補助金2020は、4月以降に施行予定となっております。導入企業数の枠があるため補助金を活用したくても漏れる企業が多数あるため、早い段階から導入してみたいITツールの検討を行ってみたいはいかがでしょうか？

相談に関しては「IT導入支援事業者」実績がある弊社にお気軽に問合せください。

⚠ 2020年 日本にサイバー攻撃の脅威が迫っています ⚠

今年、東京オリンピックの年です。セキュリティの専門家からは、オリンピック開催国に対するサイバー攻撃の警鐘が鳴らされている事をご存知でしょうか？

前回のリオオリンピック（2016年）では、サイバー攻撃によるオリンピック組織委員会内の情報漏えいが起き、そこから関連組織・企業にも被害が起きました。その攻撃には、一般企業や家庭の端末（パソコン等）がのっとられ、被害者（端末ののっとられた）のほとんどが加害者（サイバー攻撃をした）になる事例もいくつか確認されております。

サイバー攻撃の主な目的は、金銭目的のものからオリンピック特有のものとしてオリンピック観戦の各国要人を狙ったサイバーテロなど様々です。

東京オリンピックは、7月から開催ですがその攻撃準備は既に始まっていると言われております。今一度、皆様の職場環境の点検をしてみたいはいかがでしょうか？

「関係のないメールは破棄する運用徹底」「端末のセキュリティプログラム（WindowsUpdateなど）更新状況」

「ウイルス対策ソフト導入」といった一般的な対処法からワンランク上のセキュリティ対策（UTM導入、セキュリティHUB導入）についても考慮すべき時期と考えます。

弊社では様々なセキュリティ商材の取り扱いを行っておりますので、ご相談や不明な点は担当営業まで問合せ願います。



サイバー攻撃は日々巧妙化されており「取引企業を語ったメール」や「実在する企業・サービスを謳ったメール」など、人が判断するには限界の部分があります。その部分はセキュリティ対策の専門家に託すのも1つの選択ではないでしょうか？

お問い合わせ

株式会社ビー・エス・サイトー

TEL:018-865-7400

FAX:018-865-7401